7F 44		現歴 医療 行列の大学	2				NO. 14010010
	目標 2 <mark>ぬくもり・雄武〜</mark> 施策 6 保健・医療の充		<u> </u>	会計区分	3 国保病院事業会計	【主体計画内容】 ※ 佐期夫施計画期间	間外の計画期間を有する場合のみ記載
	施策 5 地域医療体制			事業優先度	Α		
a	名 医師確保対策事業	,		政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
				見 直 し 年 度			
事業	期間 平成25年度~平成2	9年度		担 当 課	14 国保病院・老健施設		
	主体 雄武町			関 係 課	#N/A		
	指標 地域医療体制の維持	Ŧ		P. P	#N/A		
	目標 常勤医師3名			ハート・/ソフト 事業区分	2 ソフト事業		
住民		委員会		関係例規・法令名	無		
狂氏	協働 有 国际病院運営			関係個別計画名	無		
	全 体	計 画	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	事業	内 容	事業内容	事業内容	事 業 内 容	事業内容	事業内容
	●医師確保対策		•情報収集、面談旅費	•情報収集、面談旅費	•情報収集、面談旅費	•情報収集、面談旅費	•情報収集、面談旅費
計	情報収集、面談旅費	\$					
_							
画							
内							
14							
容							
-							
= ⊥	事業費(千円)	2,560	500	515	515	515	515
計画	財国庫支出金	0					
画事	海 但 久 山 业	0					
業	由 地 刀 頂	0					
費	記しての他	0					545
\vdash	一板划源	2,560	500				
実績事	事業費(千円)	4,361 1,000	4,361 1,000	0	0	0	U
績	ガー マナルム	1,000	1,000				
事	ル も 信	0					
業	N Z D W	0					
費	訳 一般財源	3,361	3,361				
	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
			●民間医師紹介業者への求人				
	国保調整交付金		求人				
		F== /= /= 3	●非常勤医師紹介業者からの				
関		【評 価・実 績】	仲介派遣				
連事							
事			※前年度評価結果	 ※前年度評価結果	※前年度評価結果	》 ※前年度評価結果	※前年度評価結果
項			ス削牛及計価和米 Bー継続/現状維持	次前十支計 和木	小門十尺町 和木	次前十段計劃和木	公时十次 时 脚桁木
					常勤医師3名	常勤医師3名	常勤医師3名
	前期計画からの継続	年 度 日 樘 佰	学 到 医 肋 3 名	名割 大削 3名			
	前期計画からの継続 (継続有り)		常勤医師3名 872%	常勤医師3名 0%		吊到区間3石	
		<u>年度目標値</u> 年度達成率 全体達成率			0%		

事業名医師確保	対策事業			評価者 管理職 職氏名 評価者 作成者 職氏名		高橋健仁 吉田達也	平成25年度実施 平成26年度評価
■事務事業の目的・	内宓/Dlan	-Da)		111211111111111111111111111111111111111			1720 12211
【誰、何が(対象)】	内台(Flan	町民			望ましい指標(目的達成状況を 最も端的に表す理論上の成果指 標)	常勤医師数	
【抱える課題やニース	ズは】	常勤医師の確保による	安定した医療体制の確立		指標(指標計算式/解説)	目標年度	び 実 績 値 平成25 年度
【どのような状態にな 目指したのか(意図)】		常勤医師を確保し、安治	定した診療体制とともに安心感のは	ある医療の提供をめざす	常勤医師3名	目標値 実績値 達成度 目標年度	3 人 2 人 66.7 % 平成25 年度
【その結果、どのよう 実現したいか】 ※成果=目的	な成果を	町民への安定的な医療	§提供が可能となり、町民の健康・	安全等の確保が図られる		日 標 十 度 目 標 値 実 績 値 達 成 度	#DIV/0! %
		常勤医師確保		医師求人情報掲載(有料ホー		<u></u> 仲介派遣等	
【内容(どのような手) 行ったか】	【内容(どのような手段で何を行ったか】						
	性(町民二	ーズ、・社会情勢に照ら 重複や見直しによる対応	して妥当か、町が担う必要がある。 な可能性)	か。当該事業を実施しない場合		いる。目標が達成された。今後も計 でいるが目標を達成していない。事	↑画通り事業を進めることが適当 等 事業の進め方に改善が必要 等
必要		義務的なもの 全部	安定した医療体制を維持してい 域医療体制の確保は町としての		C: 当初の計画を達成でき	ていない。事業規模、内容、実施主い。事業の統合、休・廃止の検討が 評価会議評価(二次評価)	上体等の見直しが必要 等
/課題あり		一部				計测玄磁計测(一次計测)	叫 及計画(二次計画)
(2)事務事業の有効	性(期待す	る効果が得られたか)			常勤体制の確立には及ばな		
概ね有効	設定した	目標値の達成状況	内科医については常勤医師の研		かったが、内科医の非常勤		
有効/概ね有効		達成 ほぼ達成	勤形態により町民の受診機会の な事業である	催保が図られたため、概ね有効] 常勤体制による安定的な診療体制が図られたことから、		
/課題あり		下回る	57× CO 0		上記評価とした		
	性(コスト)	- 目合った効里が得られ	したか、計画上のコストを下げるエ:	‡を! たか)			
(0)事物事来の効果		判断の理由	効果的な方法を常に検討しなが		7		
概ね効率的		事業費抑制	現状からは直ちに確保が図られ				
効率的/概ね効 率的/課題あり		人員削減 時間短縮・作業軽減 その他	生じているが、概ね効率的な事 	業執行となっている	今後の展開方向 (Action)		
		CVIE			継続/現状維持		
(4)事務事業の公平		判断の理由	町民全員に受益が及ぶものであ	い 公平性について支障ないも			+
公平		受益者負担がある 受益者負担がない	のである		引き続き本事業により対策 を講じていく必要がある		
公平/概ね公平 /公平でない		受益が一部に偏る その他			<u> </u>		
■その他特記事項(アンケート	調査など外部評価を受り	けた場合は、その旨記入)		¬		
					※展開方向の区分 〇継続/現状維持又 〇終了 〇休止	▲ は拡充又は縮小又は統合又は内 ○廃止	容の見直し・変更

				No. 14010020
政策目標 2 ぬくもり・雄武~保健・医療・福祉の充実~	会計区分	3 国保病院事業会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間	間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策 6 保健・医療の充実 単位施策 5 地域医療体制維持の推進	事業優先度	В	·平成30年度~医事·会計·健診·	薬品在庫システムのリースアップ
事 業 名 病院情報ネットワーク整備事業	<u>政策事務分類</u> 見直し年度	3 単独自治事務(その他)	による更新	
事業期間 平成25年度~平成29年度	担当課	14 国保病院・老健施設	1	
事業主体 雄武町 事業指標 電算システム更新数	男 係 課	#N/A #N/A		
事業目標 3件(及びリース)	ハート・/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民協働	関係例規・法令名 関係個別計画名	有 医療法·薬事法 無		
全 体 計 画 平成 25 年度 事 業 内 容 事 業 内 容	平成 26 年度 事 業 内 容	平成 27 年度 事 業 内 容	平成 28 年度 事 業 内 容	平成 29 年度 事 業 内 容
●医事・会計・健診・薬品在庫システムの更新 (リース) ●レセプト電算システムの更新(購入) ●オーダリングシステムの更新(購入) 画	システムリース ●オーダリングシステムの更新 (リースアップによる購入)	●医事・会計・健診・薬品在庫 システムリース	●医事・会計・健診・薬品在庫 システムリース	●医事・会計・健診・薬品在庫 システムリース

計	(リース) ●レセプト電算システムの更新(購入) ●オーダリングシステムの更新(購入)		●レセプト電算システムの更新	システムリース ●オーダリングシステムの更新 (リースアップによる購入)	システムリース	システムリース	システムリース	
画				(購入) ●オーダリングシステムリース				
内								
容								
計		事業費(千円)	99,007	20,690	63,296	5,007	5,007	5,007
画		国庫支出金	45,000	5,000	40,000			
事	1	財 道支出金	0					
業	ľ	内 地 刀 頂	0					
費	Ιį		0			5.007		5.007
	¥.	一般財源	54,007	15,690		5,007	-,	5,007
実	H	事 業 費(千円)	13,223	13,223	0	0	0	0
績	ļ	10 当士山人	0					
事		ル し	0					
業		7 2 0 44	0					
費	Ē	記 一般財源	13,223	13,223				
	1	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
				●医事・会計・健診・薬品在庫				
	玉	1保調整交付金		システム再リース				
				●レセプト電算システム再リース				
関			【評 価・実 績】	●オーダリングシステムリース				
連								
事				※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
項				A一継続/現状維持	公刑千及矸Ш帕未	次前千 及 計圖帕木	次 的 千 及 叶 	太 <u>机</u> 十 及 計
I		前期計画からの継続			1件(及びリース)	(リース)	(リース)	(リース)
I	1	(継続有り)	年度達成率	64%	0%		0%	0%
I		第6期計画への継続	全体達成率	13%	13%	13%	13%	13%
		(継続有り)	事業進捗状況	☆☆				

事業名	病院情報ネットワー	ク整備事業		評価者 管理職 職氏名 評価者 作成者 職氏名	国保病院事務長国保病院庶務係長	高橋健仁 吉田達也	平成25年度実施 平成26年度評価
				計画名 [F)及名 報及名	当休州忧息伤景文	- 田廷也	十灰20千度計画
■事務事業 【誰、何が(<u>業の目的・内容(Plan</u> (対象)】	·Do) 町民			望ましい指標(目的達成状況を 最も端的に表す理論上の成果指	医事関係システム更新数	
【抱える課題	題やニーズは】	迅速な医療サービス提	共体制の構築		標) 指標(指標計算式/解説) ①	目標値及 目標年度 目標値	び 実 績 値 平成25 年度 1 件
【どのような 目指したの	な状態になることを か(意図)】	システムの整備によりま	テ定した医療の提供と迅速なサービ	ごスの提供をめざす	医事等システムの更新	実績値	0件 0.0 % 平成25 年度
【その結果 実現したい ※成果= B	、どのような成果を かか】 目的	安定した医療情報の処る	理と円滑な会計処理及び多様化す	る健診業務の対応が可能とな	オーダリングシステムの リース	日 標 位 実 績 値 達 成 度	1 1 100.0 %
			ステム、健診システム、レセプト 、及びオーダリングシステムの		J.		
【内容(どのような手段で何を行ったか】							
(1)事務事	、既存事業との機能 □ □	ーズ、・社会情勢に照ら 重複や見直しによる対応 義務的なもの 全部	して妥当か、町が担う必要があるが 可能性) 医事関係システム構築にあたり、 したところであるが、医療ネットワ は、安定で迅速な医療体制維持	システム構成等の精査を必要と 一クシステム自体の設置継続	B:ほぼ計画どおりに進ん C:当初の計画を達成でき D:事業効果が表れていな 自己評価(一次評価)	いる。目標が達成された。今後も計 でいるが目標を達成していない。事 ていない。事業規模、内容、実施主 い。事業の統合、休・廃止の検討が 評価会議評価(二次評価)	体等の見直しが必要 等
-	り <mark>設定した</mark> □ 有効 □	る効果が得られたか) 目標値の達成状況 は ほぼ達成 下回る	今年度事業はシステム更新を予 テム構成等に精査が必要となった ととなった		を 病院の規模が一部老健移 行により変更されたこと等に より、システム構成を精査す る必要が生じたため、当初 計画との差異が生じるに		
概ね効率	図 下回る 図 では、 計画上のコストを下げる工夫: 本名 図 本名 図 本名 図 図 図 図 図 図 図 図 図			なり、現行システムを再リースに ととなったこっとにより、効率性に			
率的/課題		その他			継続/内容の見直し・変更	,	
(4)事務事業の公平性 判断の理由 システム運用に係る公平性は、原接的に町民全体に効果が及ぶも 受益者負担がない 技的に町民全体に効果が及ぶも 公平/概ね公平 受益が一部に偏る				現行システムのライセンス			
<u>/公平でな</u> ■その他特		その他 調査など外部評価を受け	 た場合は、その旨記入)		 ※展開方向の区分 ○継続/現状維持又	よ拡充又は縮小又は統合又は内:	容の見直し・変更

							No. 14010030
	目標 2 <mark>ぬくもり・雄武~</mark>		~	会計区分	3 国保病院事業会計	【全体計画内容】※後期実施計画期	間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本単位				事業優先度	В		
-	4 医療機器整備事業			政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
7 3	名 医療機器登開事業			見 直 し 年 度			
事業	期間 平成25年度~平成2	9年度		担当課	14 国保病院・老健施設		
事業	主体 雄武町			関 係 課	#N/A		
	指標 更新機器数				#N/A		
	目標 17機器以上			ハート・/ソフト 事業区分	1 ハード事業		
住民				関係例規・法令名	無		
住民	協働			関係個別計画名	無		
	全 体	計 画	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	事 業	内 容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容
計	●医療機器の整備及び更 ・医療機器の購入	新	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 ・透析装置5台、水処理装置 除細動器 他	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 CT撮影装置、心電図計 分包機、超音波診断装置 他	・医療機器の購入 一般撮影用医用画像システム	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 超音波診断装置、リフト浴槽 他	●医療機器の整備及び更新 ・医療機器の購入 X線TV装置 他
画					自動分析装置 透析装置1台 他		
内							
容							
=L	事業費(千円)	205,480	40,650	53,744	33,943	41,143	36,000
計画	財富庫支出金	14,700	2,625	2,625	2,625	2,625	4,200
事	海 坦又正宝	0					
業	内	189,000	38,000	51,000	31,000	38,000	31,000
費	記して の 他	0		110	010		200
\vdash	一般知源	1,780	25		318	518	
実	事業費(千円)	27,416	,	0	U	0	l U
績	財 国庫支出金 道 支 出 金	2,625 1,312	2,625 1.312				
事	ル ナ 佳	23.400	23.400				
業	内 マ の 仏	23,400	23,400				
費	訳 一般財源	79	79				
	特定財源の名称 国保調整交付金 病院事業債		(実施内容等) ●人工透析装置購入 透析装置5台、水処理シス テム全自動溶解装置等一式	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	過疎債	【評 価・実 績】	●輸液ポンプ 2台				
連事項	過疎債		※前年度評価結果 A一継続/現状維持	※前年度評価結果		※前年度評価結果	※前年度評価結果
連事	過疎債前期計画からの継続	年度目標値	※前年度評価結果 A一継続/現状維持 8機器以上	4機器以上	4機器以上	2機器以上	1機器以上
連事	過疎債 前期計画からの継続 (継続有り)	年度目標値 年度達成率	※前年度評価結果 A一継続/現状維持 8機器以上	4機器以上 0%	4機器以上 0%	2機器以上 0%	1機器以上 0%
連事	過疎債前期計画からの継続	年度目標値	※前年度評価結果 A一継続/現状維持 8機器以上	4機器以上	4機器以上	2機器以上	1機器以上 0%

事業名	医療機器整備事業					院事務長 記庶務係長			1	平成25年度実施 平成26年度評価	
■事務事業	美の目的・内容(Plang	·Do)			- F1-71-212	0 mm 323 p p v 224	•			-	1772-172411
【誰、何が(町民			望ましい指標(目的 も端的に表す理論.		安定した医療	療提供機	器の整備		
【抱える課題	質やニーズは】	医療機器の老朽化等に	半う更新整備		標) 指標(指標計算	式/解説)	目目	標年標	標 値 及 度 値		5 年度 8 機器
【どのような 指したのか	な状態になることを目 (意図)】	患者ニーズに即した医療	様器等の整備により、安定した医	療の提供をめざす	診療機器の割	と備	達目	積 成 標 年	度	75.0	6 機器 0 % 5 年度
実現したい	その結果、どのような成果を 実現したいか】 ※成果=目的 医療機器の購入			3			里達	横成	<u>值</u> <u>值</u>	#DIV/	
	医療機器の購入			入札等による購入							
【内容(どのような手段で何を行ったか】											
(1)事務事		ーズ、・社会情勢に照らし 重複や見直しによる対応	て妥当か、町が担う必要があるか 可能性)	。当該事業を実施しない場合		事業が進んでい				「通り事業を進める の進め方に改善	
必要/概ね		義務的なもの 全部	安全でかつ安定した診療体制を約 の計画的な更新は必要な事業で		D:事業効果	画を達成できて が表れていない (一次評価)		ì、休·廃」	上の検討が		要等
∠課題あり		一部				<u>(一次評価)</u> A	計测五語	发言于7四(—	·火計៕)	単行文 [中	(二次計1111)
(2)事務事		る効果が得られたか)		**		により、安全か					
有効		目標値の達成状況 達成	生命維持に係る機器等の整備に 供体制が図られた	より、患者に対する重要な医療抗	是 つ安定した医療 提供を図ること						
有効/概ね /課題あり		ほぼ達成 下回る			1 1						
			・ ・か、計画上のコストを下げる工夫	を! たか)	-						
効率的	_	判断の理由 事業費抑制 人員削減	購入費等の精査及び入札執行に		今後の展開	方向					
効率的/概: 率的/課題:		時間短縮·作業軽減 その他			(Action)			1		4	<u></u>
(4)事務事		T C O J IE			継続/:	現状維持					<u>V</u>
公平	<u></u>	判断の理由 受益者負担がある 受益者負担がない	町民全般に受益が及ぶものであ る	り、公平性に支障はないものであ	ス提供及び機	る医療サービ 器の経年劣化 いくため、今後					
公平/概ね・	公平	受益が一部に偏るその他				により適切な整					
■その他特	記事項(アンケート)	調査など外部評価を受け	た場合は、その旨記入)		,						
								小又は紡	合又は内容	₹の見直し・変更	

o. 14010040

計 ・広告掲載 ・広告掲載 ・広告掲載 ・広告掲載 <td< th=""><th>P所 29 年度 事 業 内 容 求人依頼、面談旅費 な告掲載</th></td<>	P所 29 年度 事 業 内 容 求人依頼、面談旅費 な告掲載
単位施策 5 地域医療体制維持の推進 事業 度 元 及 A 事業名 医療従事者確保対策事業 型	事業内容 求人依頼、面談旅費
事業名 医療従事者確保対策事業 政策事務分類 3 単独自治事務(その他) 事業期間 平成25年度~平成29年度 担当 課 は 国保病院・老健施設事業主体健武町事業目標15施設	事業内容 求人依頼、面談旅費
東東和	事業内容 求人依頼、面談旅費
事業期間 平成25年度	事業内容 求人依頼、面談旅費
事業指標 安定した医療を提供する病院施設	事業内容 求人依頼、面談旅費
下東主標 安定した医療を提供する病院施設	事業内容 求人依頼、面談旅費
事業目標 1施設	事業内容 求人依頼、面談旅費
住民参加 住民協働 有 国保病院運営委員会 関係例規・法令名無 関係個別計画名無 全体計画事業内容事業内容事業内容事業内容事業内容事業内容事業内容事業内容事業内容事業内容	事業内容 求人依頼、面談旅費
住民協働 有 国际病师是国安員云 関係 個別計画名 無	事業内容 求人依頼、面談旅費
全体計画 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 事業内容 事業内容 事業内容 ●医療従事者確保対策 ・求人依頼、面談所費 ・広告掲載 ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・広告掲載 ・広告掲載 内 容 事業費(千円) 2,560 500 515 515 515	事業内容 求人依頼、面談旅費
事業内容 事業内容 ●医療従事者確保対策・・求人依頼、面談・・水人依頼、面談・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業内容 求人依頼、面談旅費
計 ●医療従事者確保対策 ・求人依頼、面談 ・水人依頼、面談 ・広告掲載 ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 市 中 容 事業費(千円) 2,560 500 515 515 515	求人依頼、面談旅費
・求人依頼、面談 ・広告掲載 ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・次 ・広告掲載 ・求人依頼、面談旅費 ・広告掲載 ・次 ・広告掲載 ・京 ・京 ・京 ・京 </td <td></td>	
内容 計 事業費(千円) 2,560 500 515 515 515	
事業費(千円) 2,560 500 515 515 515	
事業費(千円) 2,560 500 515 515 515	
	515
画 財	
事	
【 ^{1 1} 一般財源 2,560 500 515 515 515	515
宝 事 業 費 (千円) 	0
大	
*	
	佐山 宛笙)
特定財源の名称 (実施内容等) (またまたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたたた	施内容等)
※対象事業について実績なし	
関 連 事 ※前任度評価・実績] ※前任度評価結果 ※前日記述 》述述 》述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述述	
項	前年度評価結果
項 のの子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 1施設 1施設 1施設 1施設 1施設 1	
項 前期計画からの継続 年度目標値 1施設 1施設 1施設 1施設 1施設 1施設 0%	設 0%
項 のの子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 への子及計画相名 1施設 1施設 1施設 1施設 1施設 1	設

事 業 名 医療従事者確保対	対策事業		評価者 管理職 職氏名 評価者 作成者 職氏名	国保病院事務長国保病院庶務係長	高橋健仁 吉田達也	平成25年度実施 平成26年度評価	
== ** = **	5.)		一	当体例优点彷保技	日田廷也	一次20千及矸1	
■事務事業の目的・内容(Pla 【誰、何が(対象)】	m·Do) 町民			望ましい指標(目的達成状況を 最も端的に表す理論上の成果指			
	看護師等の医療技術	職員の確保が極めて困難な状況に	なっており 適時適切な職員採用	標) 指標(指標計算式/解説)	日煙値及	び実績値	
【抱える課題やニーズは】	が求められる	ががく 20 世 1/20 1/20 1/20 1/20 1/20 1/20 1/20 1/20	・6.2 人(10.3 人)(10.5 以下 4.1 以下 4.1 公司 2.1 公司 2.1 以下 4.1 以下	1	<u>目標年度</u> 目標値	平成25 年度	
【どのような状態になることを 目指したのか(意図)】	病院として求められる	機能維持のために必要とされる医療	豪技術職員の適切な確保	2	実績値 達成度 目標年度	OO #DIV/0! % 平成25 年度	
【その結果、どのような成果を 実現したいか】 ※成果=目的	町民に対して、安心感	のある良質な医療サービスの提供			日 標 日 度 目 標 値 実 績 値 達 成 度	+成25 年度 #DIV/0! %	
	関係機関等への要請		平成25年度の予算支出実績な	il.			
【内容(どのような手段で何を 行ったか】							
の支障、既存事業との機能必要必要/概ね必要			要数確保は、病院機能の維持に	B:ほぼ計画どおりに進んで C:当初の計画を達成できて	Nる。目標が達成された。今後も計 いるが目標を達成していない。事 にいない。事業規模、内容、実施主 い。事業の統合、休・廃止の検討か 評価会議評価(二次評価)	業の進め方に改善が必要 等 体等の見直しが必要 等	
(2)事務事業の有効性(期待	する効果が得られたか)			事業執行において予算支出			
有効	た目標値の達成状況 」 <mark>達成</mark>	に欠員等が生じる可能性は常に	集持できたところであるが、不定期 生じることから、その対応のため	を伴うことなく、必要な人材			
	」 <mark>ほぼ達成</mark> √ 下回る	本事業の有効性は高いものであ	්රි 	<u></u>			
効率的	・に見合った効果が得られ 判断の理由 □ 事業費抑制 □ 人員削減	れたか、計画上のコストを下げる工: 予算支出を伴わなかったため、3 いものである	夫をしたか) 効率性については特に支障がな	今後の展開方向			
	」 <mark>時間短縮・作業軽減</mark> Z その他			(Action)		<u> </u>	
(4)事務事業の公平性				継続/現状維持			
判断の理由公平□ 受益者負担がある□ 受益者負担がない□ 支障がないものである			により、町民全体に適切な医療 であることから、公平性には特に	な要件であるため、引き続き			
	」 <mark>受益が一部に偏る</mark> ☑ <mark>その他</mark>			適切な配置体制の確立が 必要である			
■その他特記事項(アンケー	ト調査など外部評価を受	けた場合は、その旨記入)		ı [
				※展開方向の区分 〇継続/現状維持又は	拡充又は縮小又は統合又は内容		

o. 14010050

							No. 14010050
			{~	会計 区分	3 国保病院事業会計	【全体計画内容】 ※後期実施計画期間	引外の計画期間を有する場合のみ記載
基本	施策 6 保健・医療の充	実		事業優先度	В		
単位	፲施策 5 <mark>地域医療体制</mark> 網	維持の推進					
事	業 名 病院車両更新事業			政策事務分類	3 単独自治事務(その他)		
				見直し年度	44 凤伊东帕 女体长型		
	期間 平成25年度~平成26 主体 雄武町	0年度		担当課	14 国保病院・老健施設		
	 指標 病院車両の更新			関 係 課	#N/A #N/A		
	目標 2台			n - ト * / ソ フ ト 事業区分	1 ハード 事業		
	7. 1			関係例規・法令名	無		
住民	·····································			関係個別計画名	無		
		-1 - -				T	元十 00 左左
	全 体 事 業	計 画	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度
	, ,,,,	内容	事業内容	事業内容	事業内容	事 業 内 容	事業内容
	●病院公用車両の更新	2台	●医師送迎車両の更新	●在宅指導用車両の更新			
計	医師透迎単両及び召	E宅指導用車両 各1台					
п							
1							
画							
内							
100							
容							
-	 事 業 費(千円)	5.943	4.400	1.543	0	0	0
計	国康支出を	5,943 0	4,400	1,543	0	U	0
画事		0					
事	源 地 古 信	0					
業費	その他	0					
貝	訳 一般財源	5,943	4,400	1,543			
宔	事業費(千円)	3,885	3,885	0	0	0	0
実績事	財国庫支出金	0					
事	海 坦又山並	0					
業	内区内地	0					
費	記 一般財源	3,885	3,885				
\vdash	一般 別 源 特定財源の名称	ა,880	(実施内容等)	(実施内容等)	 (実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	1寸人におりがかく プロイグ		(美施內各等) ●医師送迎車両更新 1台	(大)心r 1台寸/	(大//Er 1在サ/	(大心r1台寸/	(Aller 164)
			● E E E E E E E E E E E E E E E E E E E				
		【評 価・実 績】					
関連事							
生主							
項			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果
	芸田三正ならの他は	左克口捶片	4.6				
1	前期計画からの継続	<u>年度目標値</u>	1台	1台	#DD / /OI	#DIV / (OL	#DI\/ /OI
1	(継続無し) 第6期計画への継続	<u>年度達成率</u> 全体達成率	88% 65%	0% 65%	#DIV/0! 65%	#DIV/0! 65%	#DIV/0! 65%
1	第0期計画への継続 (継続無し)		<u> </u>	65%	65%	65%	03%
	(小型小児 ボンノ	ᆍᄎᅹᆘᄽᄭ		i	i	1	

事業名	病院車両更新事業			評価者 管理職 職氏名 評価者 作成者 職氏名	国保病院事務長 国保病院庶務係長	高橋健仁 吉田達也	平成25年度実施 平成26年度評価
■事務事業	業の目的・内容(Plan	u:Do)					1 / <u>%</u> 20 + / <u>X</u> 01
【誰、何が		町民及び非常勤代務図	節		望ましい指標(目的達成状況を 最も端的に表す理論上の成果指標)	医師送迎用車両更新	
【抱える課題	題やニーズは】		図られない状況において、町外から 町民に対する診療体制の確立を↓		指標(指標計算式/解説)	目標値及 <u>目標年度</u> 目標値	び 実 績 値 平成25 年度 1 台
【どのような 目指したの	な状態になることを か(意図)】	非常勤代務医師の交通確立する	A機関による移動の負担感の緩和	とともに、定期による診療体制を	医師送迎車両	実績値 産成度	1 台 100.0 % 平成25 年度
【その結果 実現したい ※成果=E	、どのような成果を か】 目的	町民に対する安定的な	医療サービス提供の機会を確保す	する		日標子及 目標位 実績値 達成度	#DIV/0! %
		代務医師送迎用車両の更新		入札による事業執行			
【内容(どのような手段で何を行ったか】							
の支障 必要 必要/概ね	、既存事業との機能 □ □ □ □ □ □	重複や見直しによる対応 義務的なもの 全部	して妥当か、町が担う必要がある。 可能性) 町民に対する安定的な診療体制 代務医師の送迎に必要とする車	確保のため、町外からの非常勤	B:ほぼ計画どおりに進ん C:当初の計画を達成でき	いる。日保が生産になれた。今後であ でいるが目標を達成していない。事 ていない。事業規模、内容、実施3 い。事業の統合、休・廃止の検討が 評価会議評価(二次評価)	三体等の見直しが必要 等
必要 必要/概ね /課題あり	· <mark>必要</mark>				_ D: 事業効果が表れていな	い。事業の統合、休・廃止の検討な	が必要 等
有効 有効/概ね /課題あり		古標値の達成状況 達成 ほぼ達成 下回る	送迎用車両の更新により、交通 和されることにより、診療に専念 待した効果が得られ有効な事業	できる環境になったことから、期である	非常勤代務医師に係る送迎		
効率的	§	こ見合った効果が得られ 判断の理由 事業費抑制 人員削減 時間短縮・作業軽減	たか、計画上のコストを下げる工。 事業費等を精査のうえ入札によ 業費縮減を図られ、効率的に実	る事業執行を行ったことから、事	今後の展開方向 (Action)		
効率的/概率的/課題 (4)事務事	<u>iあり</u> □ 業の公平性	その他			継続/現状維持		
公平/概ね		判断の理由 受益者負担がある 受益者負担がない 受益が一部に偏る	非常勤代務医師の送迎により、 療サービス機会の提供が図られ 保されているものである		経年劣化により運行に支障を来たすおそれがあるため、計画にそった事業を進		
<u>/公平でな</u> ■その他特		<mark>その他</mark> 調査など外部評価を受し	ナた場合は、その旨記入)		めていく必要がある 		
					※展開方向の区分 〇継続/現状維持又 〇終了 〇休止		容の見直し・変更

マレ かた		归牌 医康 短礼 0 齐 唐		A 1 5 /			NO. 14010000
基本	目標 2 <mark>ぬくもり・雄武〜</mark> 施策 6 保健・医療の充		<u></u> ₹~	会計区分	3 国保病院事業会計	【主体計画内容】 ※ 佐期夫施計画期间	引外の計画期間を有する場合のみ記載
単位				事業優先度	В		
車	名 病院環境整備事業			政 策 事 務 分 類	3 単独自治事務(その他)		
				見 直 し 年 度			
	期間 平成25年度~平成2	6年度		担 当 課	14 国保病院・老健施設		
	主体【雄武町 歩煙【環境を敷併すぶる房	: n		関 係 課	#N/A		
	指標 環境を整備すべき病 目標 1施設	i阮肔設致			#N/A		
住民	41-				<u>1 <mark>ハード事業</mark></u> ★		
住民	参加 無 協働 無				無		
		-1				T	T. C. C. E.
	全 体 事 業	<u>計 画</u> 内 容	平成 25 年度 事 業 内 容	平成 26 年度 事 業 内 容	平成 27 年度 事 業 内 容	平成 28 年度 事 業 内 容	平成 29 年度 事 業 内 容
	2 -17						事 未 乃 谷
	●病棟及び病院環境の整		●2階病棟冷房設備整備 ●医見供冷息記供整備(4.555)	●医局等設置テレビの更新(3台)			
計	•2階病棟冷房設備藝 •医局他冷房設備整		●医局他冷房設備整備(4箇所)	●患者用ベッドの更新(10台)			
н	・医局での ・医局等設置テレビの						
	●外構整備						
画	●屋外環境整備用芝刈機	の購入		※外構整備調査			
内							
容							
100							
=1	事 業 費(千円)	18,562	12,760	5,802	0	0	0
計画	品 国庫支出金	0	· ·	·			
画事	財道支出金源	0					
業	由 地 /J ill	0					
費	記しての他	0					
\vdash	一板划源	18,562	12,760	5,802	_		
実績事	事業費(千円)	11,256	11,256	0	0	0	0
績	ガー 当ま山み	0					
事	源 地 古 信	0					
業	N 2 0 14	0					
費	訳 一般財源	11,256	11,256				
	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
			●2階病棟冷房設備整備				
		「証 /正 中 /丰]	●医局他冷房設備整備				
関		【評 価・実 績】					
連事							
事			※前年度評価結果	※前年度評価結果	》 ※前年度評価結果	 ※前年度評価結果	※前年度評価結果
項			次可一次时间的不 1	小四十次計圖和木	大口・一口 八口 一口 一口 一口 一口 一口 一口	八四十尺計 四本	八口 「一人」「一人」「一人」
	前期計画からの継続	年 度 目 標 値	1施設	1施設			
	(継続無し)	年度達成率	88%	0%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!
	第6期計画への継続	全体達成率	61%	61%	61%	61%	61%
	(継続無し)	事業進捗状況	$^{\diamond}$				

事 業 名 病院環境整備事業				評価者 管理職 職氏名 国保病院事務長 評価者 作成者 職氏名 国保病院底務係長		平成25年度実
■事務事業の目的・内容	S (DID-)				吉田達也	1 /220 1 /211
【誰、何が(対象)】		mr 民(入院患者)及び医師			<mark>指</mark> 病院内冷房設備	
		現病院開設後、夏季期間において2階病棟室温が高温になることにより、入院患者等の治療に影響を与えるおそれが生じているとともに、医局等の環境についても改善を図る必要がある			日煙値	及び実績値
【抱える課題やニーズは】					目標年度	平成25 年度
	かめる				目 標 値	5 箇所
Tiro Latellation		冷房施設の整備により、病棟入院患者の治療環境の改善及び医師の勤務環境の改善を 図ることができる			実 積 値	5 箇所
【どのような状態になるこ 目指したのか(意図)】					達成度	100.0 %
日間でにのが、心区の	Macchi (Ca)				目標年度	平成25 年度
【その結果、どのような成	甲丸			1 ~	目 標 値	
実現したいか】	₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	病棟入院患者環境の改善により疾病の早期治癒とともに、勤務医師が快適な環境の中で安定的な医療サービスの提供を図ることができる			実 績 値	
※成果=目的	安定的な医療サービ				達 成 度	#DIV/0! %
	病院2階病棟及び医	局他冷房設備整備	入札による事業執行			
【内容(どのような手段で 行ったか】	र्जिट जिट					
必要/概ね必要 /課題あり	D機能重複や見直しによる対 義務的なもの□ 全部□ 一部	病院2階病棟の夏季期間の	のりません 病院2階病棟の夏季期間の室温が高温になることにより、患者の 生命を脅かす危険性も懸念されてきたことから必要な事業である		んでいるが目標を達成していない。 きていない。事業規模、内容、実施 ない。事業の統合、休・廃止の検記 評価会議評価(二次評価)	主体等の見直しが必要 等
(2) 事務事業の右効性(期待する効果が得られたか))		■ A 本事業の実施により、患者	<u></u>	
=几·	定した目標値の達成状況		環境が大きく改善され、快適な環境の			
有効	☑達成		を行うことにつながり、また医師の快			
有効/概ね有効	□ <mark>ほぼ達成</mark>	適な勤務環境改善を図るた	めに有効な事業である	業達成をすることができた	=	
<mark>/</mark> 課題あり	□ 下回る			-		
(3)事務事業の効率性(れたか、計画上のコストを下げる		_		
効率的	判断の理由	事業執行にあたっては、事業事業費の抑制等、効率的な	業内容を精査のうえ入札執行により、 対応を図った			
刈竿的		事業質の抑制等、効率的な	対応を図つに	今後の展開方向		
効率的/概ね効	□時間短縮・作業軽減			(Action)		J
率的/課題あり	□ <mark>その他</mark>					
(4)事務事業の公平性				継続/現状維持 		
	判断の理由		である入院患者等の他、診療を受けん			
公平	□ <mark>受益者負担がある</mark> □ <mark>受益者負担がない</mark>	町民に受益か及ぶため、公	平性については保持されている	は、外来部門等の未整備 所もあるが今後の状況把:		
公平/概ね公平	□ 受益が一部に偏る			によることとし、精査をしな		
/公平でない	✓ その他			がら計画のとおり実施して		
■その他特記事項(アン	ケート調査など外部評価を	受けた場合は、その旨記入)		いくものとする		
二、〇〇四四四十八八〇				7 L		
				※展開方向の区分	又は拡充又は縮小又は統合又は	中央の目前しず再
				□ □ ○極続/現状維持/ □ ○終了 ○休止		73台の元旦し、冬史

政策	『策目標』 2 │ぬくもり・雄武~保健・医療・福祉の充実~		 「NO. 14010 会計 区 分 3 <mark>国保病院事業会計 【</mark> (全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合の。					
	以末日標 2 ぬくもり・雄武~保健・医療・福祉の元美~ 基本施策 6 保健・医療の充実					[工作[[日]]]	的// U/II 国が間でおり U-8日 U/V / 記載	
	革命記录 0 保健・医療の光度 単位施策 5 地域医療体制維持の推進			事業優先度	Α			
± 5	名 非常用通路改修事	±		政策事務分類	3 単独自治事務(その他)			
		本		見 直 し 年 度				
	期間 平成25年度			担 当 課	14 国保病院・老健施設			
	主体。雄武町			関 係 課	#N/A			
事未 車 衆	指標 非常用通路の整備 目標 1箇所(L=65m)			n - ド/ ソ フ ト 事業区分	#N/A 1 ハード事業			
住民	A 1-			関係例規・法令名	無			
住民				関係個別計画名	無			
	全体	計画	平成 25 年度	平成 26 年度				
		<u>計</u> 内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	事業内容	
	●非常用通路の改修 65g		●非常用通路改修 65m	7 7 17 1	, ,,, , ,	7 7 17 1	, ,,, ,, ,,	
	-),/!!x=================================	**	- 71 IZERB - 17 30					
計								
画								
内								
容								
Φ'								
計	事業費(千円)	6,000	6,000	0	0	C	0	
画	財 国庫支出金	0						
画事	源量又正立	0						
業	内のもののも	0						
費	訳 一般財源	6.000	6.000					
*	事業費(千円)	5,775	5,775		0	O	0	
実績	財富東出金	0						
事	海 上 足 人 山 亚	0						
· 業 費	内一元万值	5,700 0	5,700					
費	訳 一般財源	75	75					
\Box	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	病院事業債		●非常用通路改修 L=49.6m					
	過疎債	「証 体 。 中 佳1	(アスファルトコンクリート舗装)					
関連		【評 価・実 績】						
連								
事項			※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果	
垻								
	前期計画からの継続	年度目標値	1箇所(L=65m)	#P# : / (2)	(IDT) / (C)	WDF : //	#BT / /2:	
	(継続無し)	年度達成率	96%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
	第6期計画への継続 (継続無し)	全体達成率		96%	96%	96%	96%	
ш	(事業進捗状況	ииий	14.7				

事業名	非常用通路改修事	業		評価者 管理職 職氏名 評価者 作成者 職氏名	国保病院事務長 国保病院庶務係長	高橋健仁 吉田達也	平成25年度実施 平成26年度評価
■事務事業	の目的・内容(Plan	•Do)				THE C	1 /%20 12 11 11
【誰、何が(え		町民			望ましい指標(目的達成状況を最 も端的に表す理論上の成果指	非常用通路の整備	
【抱える課題	現病院開設後、経年により非常用通路の状況が著しくな支障が生じるおそれがある			とし、非常時の避難対応等に重大	指標(指標計算式/解説)		及び実績値 平成25年度 65.0 m
【どのような状態になることを目 指したのか(意図)】 非常用通路が常に機能するよう改修整備を行う				改修延長	実績値 違成度	49.6 m 76.3 %	
実現したいが	その結果、どのような成果を 現したいか】 成果=目的 非常時に迅速円滑な避難対応が図られ、施設のは ままない。			の向上を図ることができる	. ②	目標年度 目標値 実績値 達成度	平成25 年度 #DIV/0! %
【内容(どのような手段で何を 行ったか】		病院非常通路改修整備 入札執行による					
(1)事務事業		ーズ、・社会情勢に照ら 重複や見直しによる対応			_ B:ほぼ計画どおりに進んで	いるが目標を達成していない。事	
必要 必要/概ね必	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ 	義務的なもの 全部	非常時の患者等の円滑迅速な避難を図るともに、危機管理向上のため、必要な事業である			[いない。事業規模、内容、実施主 、事業の統合、休・廃止の検討か 評価会議評価(二次評価)	
/課題あり		一部			A		
(2)事務事業 有効 有効/概ねを /課題あり		期待する効果が得られたか) <pre> だ定した目標値の達成状況</pre>		わせ従前から大きく改善が図られ	本事業実施により、非常時に おける患者避難等の危機管 理について大きく向上が図ら れた		
(3)事務事業		判断の理由	たか、計画上のコストを下げる工夫 事業内容の事前精査を行い、入	札執行により実施したことから、	, L		
効率的 効率的/概念	3効	事業費抑制 人員削減 時間短縮·作業軽減	事業費の抑制につながり、効率的に行うことができた 軽減		今後の展開方向 (Action)		
<u>率的/課題あ</u> (4)事務事		その他			終了		
(*) 事物事。 公平		判断の理由 この事業による受益の対象は町民(患者)であることから、公平性] 受益者負担がある については保持されている] 受益者負担がない		平成25年度の単年度事業で あるため事業終了			
公平/概ねな	J	受益が一部に偏るその他]		
■その他特	記事項(アンケート	調査など外部評価を受け	ナた場合は、その旨記入)		※展開方向の区分 〇継続/現状維持又に 〇終了 〇休止	は拡充又は縮小又は統合又は内 ○廃止	容の見直し・変更